

## ご質問等への回答

### 1 ワークショップの進め方について

- ワークショップの目的や議論の進め方を明確にしないと議論がばらけてしまう。削減するのは施設数なのか、面積なのか、コストなのか、各回で何をどう検討するかなど、具体的に説明してほしい。
- 進め方がはっきりしていないので意見が幅広すぎてまとまらないでしょう。そもそもこのWS、参加者のせいにして、結局富山市が削減、廃止は市民の意見だったと…言うためのものかなあって思う。(ふりかえりシートより)
- 最初だから仕方ないのかもしれないが、施設の類型別に分けて議論すべきだと思う。(ふりかえりシートより)
- 議論の論点、焦点をはっきりさせて進めて欲しい。(ふりかえりシートより)
- 意見を聞いてどのように今後反映されるのかわからない。(ふりかえりシートより)

#### 【回答】

本市では、公共施設等の管理を長期的な視点で計画的に行い、限られた財源のなかで、将来にわたって適切な維持管理を行うことを目的とした「富山市公共施設等総合管理計画」及びその実行計画である「公共施設マネジメントアクションプラン」を策定し、複合化や廃止、民営化などの施設の再編を行うことにより、延床面積の総量の縮減を図ることとしております。また、再編にあたっては、用途別の方針と地域別の方針を組み合わせることで、地域の実情を踏まえた適正な配置を行うため、市内14の地域ごとに地域別実行計画を策定することとしており、策定にあたっては、地域の皆様のご意見を可能な限り反映させたものとするため、このワークショップを開催しております。

ワークショップの進め方等につきましては、各回ごとに配布しました資料「進

め方とスケジュール」等において、皆さんと共有するとともに、議論していただく内容についても、資料8「本日の検討内容」において明確にすることとしています。

- 小学校や公民館に対して思い入れのある人は多いと思うので、参加者が限定されているワークショップの様な場で再編についての議論はできないと思う。もっと多くの人意見を聞くべきではないか。
- 小学校、公民館等を対象としている事はこのワークショップの議題とすべきではない。

【回答】

ワークショップでは、公共施設の再編について、全市的な視点だけで方針を決定するのではなく、地域に密着している施設については、地域単位の視点で将来のまちづくりや公共施設の方向性を議論していただくため、集会施設と小学校についても検討対象としています。

ワークショップの討議内容等については、各回ニュースレターを作成し、地域内の全戸に配布するとともに、議論がまとまってきた段階で、その内容をパネルにまとめて展示・解説して、直接地域の皆様からご意見をいただく予定としています。開催場所については、多くの方が訪れる場所で開催したいと考えています。

ニュースレターやパネル展示・解説を通してワークショップの内容に関心を持っていただき、様々な世代の方からご意見をいただけることを期待しています。

- 次回のワークショップのグループ分けは再編されますか？（ふりかえりシートより）

【回答】

婦中地域においては、4つのグループに分かれて議論していただく予定にし

ておりましたが、第1回目については、新型コロナウイルス関連の影響に伴い、3グループでの実施になったところです。

第2回目以降については、当初予定していたとおり、4つのグループに分かれて議論していただくことにしており、原則グループの再編は行わないことにしています。

- 時間が短いかな？（ふりかえりシートより）
- 人数が多すぎて深まった議論ができない。（ふりかえりシートより）

【回答】

第1回ワークショップでは、地域のまちづくりや公共施設の状況についてご理解いただくため丁寧な説明を心掛けましたが、第2回以降は、できるだけグループ討議の時間をとれるように配慮します。

また、1グループ当たりの人数についても、適正な人数に改めていくことにしています。

- 個人によって発言に強弱があるというのは仕方がないことですが、難しいところだと感じました。いきなり話すのではなく各自でメモ化して提示してもよいかもしれないとも思いました。（書いた方が整理されたり出しやすいということがあるかも）（ふりかえりシートより）

【回答】

これまでに開催したワークショップでは、付箋を配布して皆様にご意見を記入いただき、議論を進める方法も取り入れていましたが、今回は新型コロナウイルス感染防止対策として、ファシリテーターがメモをとる方法としました。

また、今後も参加者の方々の意見をなるべく多く吸い上げられるよう、進め方について、引き続き工夫していくつもりにしております。

ご不便をお掛けすることについて、ご理解いただきますようお願いいたします。

- 公共施設全般の話をするより、個々の施設の課題と解決策を具体的に話す方が発言しやすい。各施設の状況が把握できるように、耐震性の有無、固定費、利用人数などのもっと詳細なデータを提供し、市に施設集約の腹案があれば出してほしい。
- 年間利用者数が人口の多い地区では多く、少ない地区では少なくなるのは当たり前のことだ。人口が少ない地区の施設は利用人数が少ないから廃止という話にならないように、地区人口を踏まえた適正なデータに基づいて検討してほしい。
- 公共施設の活用状況が不明であります。(ふりかえりシートより)
- 統廃合を検討するなら、現在のコスト、今後の(地区別)人口推計等を提示してもらう必要がある。(ふりかえりシートより)
- 施設の今後について検討するのであれば、耐用年数や将来的なコストについても資料として出して欲しい。(ふりかえりシートより)
- プールを無くした場合、年間どのくらい費用が減るのか。(ふりかえりシートより)

**【回答】**

耐震性の有無、ライフサイクルコスト等を追加記載した参考資料を作成しましたので、ご活用いただければと思います。

- 先行して実施された他地域でのワークショップで、どんな話し合いがされたのか知りたいので資料がほしい。特に大沢野地域は婦中地域と地域特性が似ているので参考になると思う。

**【回答】**

昨年度ワークショップを実施した八尾地域のニュースレターを各グループに用意しましたので、ご確認下さい。